

~地域を担う若手リーダーを表彰~ 令和5年度庄内地域農林水産業若者賞表彰式を開催

庄内総合支庁では、庄内地域の農林水産業の振興発展と人材育成を図ることを目的に、農林水産分野で活躍する若者(個人又はグループ)に対して「庄内地域農林水産業若者賞」を贈り、その優れた功績や成果、地域の課題解決に向けた取組などを顕彰しています。

今年度は、個人3名に対して若者賞を贈ることとし、その表彰式を下記のとおり開催しますので、当日の取材について御協力をお願いします。

【概要】

- 1 日 時 令和6年3月4日(月)午後1時15分から2時15分まで
- 2 場 所 庄内総合支庁 3階 応接室(三川町大字横山字袖東19-1)
- 3 受賞者(個人3名)

氏名 (居住地·年齢)	分野	評価された主な取組み
飯塚 卓矢 (酒田市•37歳)	農業	本楯地区の若い農業者有志 11 名にて本楯新ブランド米研究会「Sanzyu」を発足し、飯塚氏も会発足の中心メンバーとして尽力。令和4年度より JA 庄内みどり青年部委員長に就任し、若手農業者のリーダーとして地域農業に貢献している。
伊藤 健吾 (鶴岡市・35 歳)	林業	出羽庄内森林組合の作業技術員として勤務。林業に関する26件もの資格を取得。若手職員の中で唯一、ロープを利用した木登りの高度な技術「ツリーイング」を有し、出羽三山神社の羽黒山の社木の伐採など高度な技術が必要な伐採を任されている。
をとう ゆうた 佐藤 裕太 (庄内町・30 歳)	農業	荘内松柏会第74回水稲超高品質米品評会において最高賞の山形県知事賞を受賞。就農当初11haの水稲栽培面積を5年間で30haまで拡大。町内の空き家をゲストハウスとして再利用し、農作業体験の受入れ等、農業の魅力を広く伝えている。

(五十音順、敬称略、年齢は受賞時)

※ 各受賞者に対し、総合支庁長から賞状と副賞を贈呈します。











担当:地域産業経済課

農産物利用拡大・調整専門員

疋田 志乃 電話:0235-66-4723